

B 個別学習（B 3）

主な学習活動

ゴール型ゲームを行う。動きの分析のため、キャッチの回数などをグラフ化する。動画を撮り各自で確認し反省を行う。

1 本時のねらい

パスキャッチ、キャッチミスをグラフ化し、自分の動きを可視化する。teamsで送られた動画を見て反省をし、次時の作戦を考える。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

電子黒板

Microsoft Teams

こどもoffice

3 参考にしてほしいポイント

teamsを使うと動画、文書などが共有することができる。こどもofficeのグラフ博士というテンプレートを利用すると4年生でも短時間でグラフを作成することができる。

段階場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
導入 まとめ	動画を見て今日のめあての確認。ゲーム後に反省を行う。	（タブレット）自分の動きをグラフ化する。各自が動きを動画で確認することができる。 （電子黒板）全体で前回の動きを見て、今回のめあてを共有できる。

タブレット

+

電子黒板



前と比べてパスの成功率が上がったけれど、どうしてかな。



スペースを作る動きができているかな。



グラフを作成

4 活用効果

グラフと動画を確認することで、自分の課題を明確にできた。何度も見ることができるのでチームの作戦も考えやすかった。それぞれの反省のカードへ記入する内容もレベルアップしたことができた。